

子どもの定期予防接種

ID 1001243

接種方法 市内の協力医療機関（市ウェブサイトにてご確認ください。）で実施します。希望する医療機関にあらかじめ予約をしておかけください。医師の診察後、接種をします。
なお、市外の医療機関での接種を希望する場合は、事前に手続きが必要です。

持ち物 母子健康手帳、予診票、健康保険証など年齢、住所が確認できるもの
予診票を紛失した場合は、母子健康手帳（必須）を持参のうえ再発行の手続きをしてください。

【下表の見方】：「至るまで」「未満」・・・ともに誕生日の前日まで

ロタウイルス

対象者：出生6週～それぞれワクチンごとの期限まで

(1)ロタリックス(2回)・・・27日以上の間隔をあけて出生24週0日までに接種する。
(2)ロタテック(3回)・・・27日以上の間隔をあけて出生32週0日までに接種する。
※どちらのワクチンも1回目は出生14週6日までに受けることが望ましい。

B型肝炎

対象者：生後2か月～1歳に至るまで

3回接種・・・27日以上の間隔で2回接種、1回目から139日以上の間隔をあけて
(20週後の同じ曜日は可)3回目を接種する。

小児用肺炎球菌

対象者：生後2か月～5歳に至るまで ※接種開始時期により接種回数等が異なります。

1期初回・・・27日以上の間隔で3回接種する。1歳の誕生日前日までに終了。
1期追加・・・1期初回(3回)終了後、60日以上の間隔をあけて、生後12か月～15か月の間に1回接種する。

ヒブ (インフルエンザ菌b型)

対象者：生後2か月～5歳に至るまで ※接種開始時期により接種回数等が異なります。

1期初回・・・27日(医師が必要と認めた場合20日)以上の間隔で3回接種する。
1期追加・・・1期初回(3回)終了後、7か月～13か月の間に1回接種する。

DPT-IPV

ジフテリア・百日せき
破傷風・ポリオ

対象者：生後3か月～7歳6か月に至るまで

1期初回・・・20日～56日(3週間～8週間)の間隔で3回接種する。
1期追加・・・1期初回(3回)終了後、1年～1年6か月の間に1回接種する。

BCG(結核)

対象者：1歳に至るまで

標準的には、生後5か月～8か月の間に1回接種する。

MR (・麻疹・風しん)

対象者：【1期】 満1歳～2歳に至るまで
【2期】 保育園・幼稚園等の年長児
(平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ)

1期・2期・・・各1回接種する。
※2期の予診票は、令和4年4月中旬にご自宅へ送付します。

水痘

対象者：満1歳～3歳に至るまで

2回接種 ※1回目接種終了後、標準的には6か月～12か月(最低3か月以上)の間隔をあけて2回目を接種する。

予防接種の注意事項

- 「予防接種と子どもの健康」という冊子などで、受けようとする予防接種の内容をよく読み、十分にご理解していただいたうえで、接種にお出かけください。また、予防接種の接種間隔にご注意ください。
- 予防接種を受けることができない子は、下記のとおりです。
 - 明らかに発熱している子(医療機関で測定した体温が37.5℃以上)
 - 麻疹(はしか)の治ゆから4週間程度の間隔があいていない子
 - 風しん、おたふくかぜ、水痘(水ぼうそう)などの治ゆから2～4週間程度の間隔があいていない子
 - 手足口病、突発性発疹、りんご病の治ゆから1～2週間程度の間隔があいていない子
 - その他、医師が不適当な状態と判断した子
- 医師からもらった薬を服用している子は、主治医に予防接種を受けてもよいか必ず確認し、接種医に伝えてください。

日本脳炎

対象者：【1期】満3歳～7歳6か月に至るまで（海外渡航などの理由により、3歳未満で接種を希望される場合は、事前にご相談ください。）
【2期】満9歳～13歳未満

1期初回…6日～28日（1週間～4週間）の間隔で2回接種する。
1期追加…1期初回（2回）終了後、おおむね1年後に1回接種する。
※平成20年12月～平成26年3月生まれの子の予診票は、3歳児健康診査通知に同封しています。
2期…標準的には、小学4年生で1回接種する。
※平成19年4月2日以降生まれの子の予診票は、小学4年生の4月中旬にご自宅へ送付します。
令和4年度は、平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの子の予診票を令和4年4月中旬にご自宅へ送付します。

日本脳炎特例措置

特例1：平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれで、1期・2期の接種が未完了の子は、未接種分を20歳未満までの間に公費で受けることができます。特例1の予診票は協力医療機関に準備してあります。
特例2：平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれで、1期の接種が7歳6か月までに未完了の子は、1期の未接種分を9～13歳未満までの間に公費で受けることができます。（1期の接種が未完了の子はご連絡ください。）※特例2は令和4年9月30日をもって終了します。

DT (ジフテリア・破傷風)

対象者：小学6年生（平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ）
※小学6年生で接種できなかった子は、13歳未満まで接種可能です。

1回接種 ※予診票は、令和4年4月中旬にご自宅へ送付します。

HPV (子宮頸がん)

対象者：小学6年生～高校1年生に相当する女子
(平成18年4月2日～平成23年4月1日生まれ)

接種の積極的勧奨が再開されました。

3回接種 ※ワクチンは2種類あり、3回とも同じ種類のワクチンで接種を受ける必要があります。

子宮頸がんやHPVワクチンについてよく知っていただくため、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚生労働省のホームページでは、
HPVワクチンに関する情報をご案内しています。

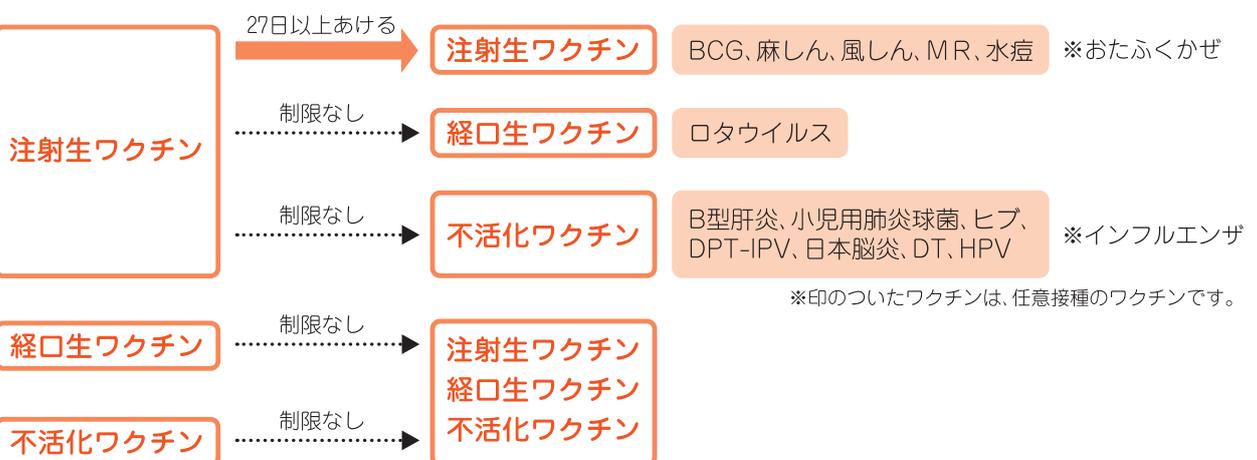
厚労省 子宮けいがん

検索



予防接種の接種間隔

ワクチンには注射生ワクチン、経口生ワクチン、不活化ワクチンがあります。令和2年10月1日より予防接種の接種間隔が変更になりました。



※複数の違う種類のワクチンを同時に接種する方法もあります。
※同一ワクチン間の接種間隔は、上記とは異なってきますので注意してください。
<例>ロタウイルス→ロタウイルス、B型肝炎→B型肝炎、小児用肺炎球菌→小児用肺炎球菌、ヒブ→ヒブ、DPT-IPV→DPT-IPV、水痘→水痘、HPV→HPV

【問い合わせ】 保健予防課 感染症グループ ☎ 52-3854